

市長選挙への態度について 市民の願いが生かされる市政に 日本共産党駒ヶ根市委員会

新年今年もよろしく
お願いします。

昨年は県議選挙、市議選挙で大きなご支援ありがとうございました。今年も衆議院の解散総選挙が予想され、1月には市長選挙があります。住民本位の国政・市政のためにがんばります。

**市長選挙に候補者は
擁立せず、暮らし・福
祉重点の市政にするた
め、力を尽くします。**

1月15日告示の駒ヶ根市長選挙への対応と判断のために、日本共産党駒ヶ根市委員会は、この4年間の駒ヶ根市政の検証とともに、市民の皆さんに、市政アンケート用紙を配布し、市政の評価・要望などの意見をお聞きし、検討してきました。

前回の選挙で日本共産党駒ヶ根市委員会は、市民のくらしをまもる駒ヶ根みんなの会の一員として「林高文」さんを擁立して選挙戦をしました。

昭和伊南総合病院の医師不足による産科・婦人科の休止や財政健全化の問題、子どもの医療費無料化の引き上げ拡大、保育料の軽減、東中学校の移転問題などが大きな争点として問われました。

その後の杉本市政に、市議会においては日本共産党議員団は、選挙での公約の実現はもちろんのこと、さらにもっと進めることを、運動や論戦で求めてきました。

市政の現状と到達点は、「みんなの会」が公約した、財政の健全化、工事落札率の改善、昭和伊南総合病院のたてなおし、妊婦検診の無料化など、一定の成果はある一方で、市民生活に

係わる施策のうち、子どもの医療費の無料化は上伊那で最低の水準に留まり、景気対策や耐震対策にも効果がある住宅リフォーム助成制度もようやく実施するなど、市民の願いの現は後追いの状況です。

杉本市政の公約の実践の到達と市民の評価を検証し、今回の市長選挙には候補者を擁立せず、市民の皆さんとともに、これからの市政が市民の願いが活かされるために全力を尽くしてまいります。

**市政アンケートへ、
重なお意見をいただき
ありがとうございます。
今後には活かします。**

市民の皆さんから寄せられました意見や声の多くは、子ども医療費を義務教育まで無料なら助かる、住宅リフォーム助成制度も引き続き実施して景気に刺激をや人間ドック補助はさらに補助率を上げて病気を未然に防ぐべき、昭和伊南総合病院の充実など切実なものばかりです。今後には活かしていきます。

議会内外の運動と市民世論の力で、市政を前に動かしていくことに力を尽くします。

市民の声と共同の力で 国政・市政を動かす政治を

2012年・新春のつどい

ご近所 お誘いあわせてお出かけ下さい

今年も、政治の閉塞感から抜け出すこと、行き詰まりを打開して新たな展望を切り開く年です。医療・福祉・子育て支援、産業・雇用・農業など直面する課題はまったなしです。皆さんと力をあわせて、国政・市政に市民本位の政治の流れを進めるために今年もがんばります。

**1月 25日 水曜日
午後 6時30分開会**

駅前アルパ 3階 大会議室

第2部 交流会費は 2000円(家族割引有り) お願いします。

市民のくらしをまもる
駒ヶ根みんなの会
連絡先 駒ヶ根市赤穂小町屋
労農会館内 電話 83-2969